

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和	4年	10月	20日	(木)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	12名				

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	1人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・急な利用開始となってもCMを中心に事前情報を集め、開始後にも現場スタッフの気付きで不足の情報を確認する。 ・CMだけでなく、スタッフ全員で情報を共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始後に不足の情報があつた場合、ご本人やご家族に確認をすぐに行った。 ・ミーティングや申し送りノートを活用し情報共有を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できて いない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	8	1		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		11	1		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?		11	1		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		10	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・外部からの情報をまとめ申し送っている。 ・事前情報をミーティング等でどんな支援が必要か情報確認し不明なことがあればCMに確認をおこなっている。 ・本人がまだ慣れていない時に気にかけて声掛けやコミュニケーションを行っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・細かい配慮や情報共有が不十分と感じる。 ・急な利用開始の際の、情報収集(介護の必要な情報)が不十分ではないかを感じる。 ・最初本人と関わることを主にしてしまう為家族の不安を受け取るまでに至ってない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りノートの活用やミーティング時での話し合いの共有が不足しているため、記録や細かく話ができるようにしっかり時間を作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 20日 (木)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組みましたか?		人	5人	7人	人	12人
前回の改善計画		・目標の設定や実践が個々によってバラつきある為、業務改善と効率化を図り利用者様全員としっかりと関わりが持てるようにする。				
前回の改善計画に対する取組み結果		・ケアマネと担当スタッフでその方に合った (求める) 活動を検討、実施している。 ・活動支援の表を使用し、個別やグループでの活動も行っている。 ・個別チェックで実施状況を確認している。				

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	5		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7	5		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	8		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		3	9		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様と話し何が出来るか、何がしたしかを聞くことができ、ミーティングや担当CWに話せている。 ・活動の支援の表を使用し、個別やグループでの活動を行っている。個別チェックで実施状況を確認している。 ・担当スタッフとケアマネが相談しその方に合った (求める) 活動を検討、実施している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・個別活動がパターン化してしまっている。(体操であれば毎回同じもの) ・できていない事が多く、ミーティングでの振り返り相談などがあまり行えていない様に感じる。 ・担当スタッフによって活動内容にバラつきがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・本人が「～したい」と思っている事をふまえて一緒に「～したい」ことを探していく。より多くの話しかけや関わりをもつ。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 20日 (木)

3. 日常生活の支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	3人	人	12人

前回の改善計画	・共有や把握不足がないよう、業務中の会話の中で確認を行う。職員間で声を掛け合う、声を出す事が日常となり確認ができるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・以前より申し送りやミーティングの中で不調の方の申し送りができ声を掛け合う事が多く見られる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		5	6	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	10			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	7	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?		10	2		12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	9	2		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人の様子、ご家族からの情報を申し送っている。 ・以前より申し送りやミーティングの中で不調の方の申し送り等ができており声を掛け合う事が多く見られる。 ・本人の気持ち、状態にあってる介助を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・声の掛け合いが少ない。 ・気付いても発信しようとならない? ・1人もしくは、その場にいたスタッフが情報を発信し共有できていても、いないスタッフにつながらない。 ・共有や把握不足がまだあり利用者の声にならない事を言語化があまりできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・以前よりスタッフ間でも声が出ていると思うが、まだ足りていない、書くだけでは伝わりきらないため個々にも伝える必要がある。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 20日 (木)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
前回の課題について取り組みましたか?		人	7人	5人	人	12人

前回の改善計画	・コミュニケーションがしっかりとれている方と足りない方がいる為、足りない所を把握し利用者様全員の声が聞けるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・各担当が中心となり利用者様とコミュニケーションが以前よりも増えてきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	5		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	7	5		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	7	1	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	8	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様と話し「～をしていた」「～をやっていた」の昔の話を聞く事ができ相性の良さそうな席の配置決めが出来た。 ・コミュニケーションを取るようにし利用者様が話しやすいように話題作りをするようにした。 ・ご家族が来所時には普段の様子などをお伝えしている。 ・通っている際に特別な事があれば連絡帳や口頭で伝え家族からも連絡帳で変わった事を記載してもらっている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家での様子や生活スタイルを把握しきれていない ・本人の利用時以外の暮らし方等何気ない会話の時を使って話を聞いたりできていない。本人から話があった時に聞くことが多い。 ・独居の方の不安に思っている事を聞くことはできるが改善策等あまりできておらずどういった地域資源が必要なのか把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・普段接する中で深く話をする機会を増やす。送迎時や入浴介助の時等も活用する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 20日 (木)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	5人	人	12人

前回の改善計画	ミーティングや申し送りノート、業務日誌を活用し情報の共有を行っているが不足の時もある為、発言や声掛けを行いながら小さなモレをなくして行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	以前より、発言や声かけが増えていて、本人や家族の希望や体調に合わせて支援できてきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	8	1	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	10			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	8	3		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?		11	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ニーズに対して利用ができていて、利用者の変化は以前より良く気づきができている。・ミーティング時に、気になった利用者様の状態を発言する事ができている。・家族の希望や体調に合わせて泊まりに変更したり訪問を行えている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・発言からの申し送りや日誌に送ることが出来ていなかった。・言葉だけで情報共有されている時もある為、記録をふりかえられない。・せっかく情報を共有しようと申し送っていても確認不足があったり記入モレがみられた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・書く、口頭、重要なことは一度だけでなく、ミーティングで自分以外からも話題にだす等、機会を多く作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 20日 (木)

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	5人	3人	3人	12人

前回の改善計画
・コロナウイルスの蔓延防止を取りながら、地域の方々との交流を図っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナウイルスの蔓延防止の為、地域の方々との交流は図れていない。その他サービス機関や他事業所など、必要に応じて情報共有はできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?		6	2	4	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		4		8	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	3	1	7	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		2	2	8	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・福祉用具の方と、必要に応じて情報共有している。
・他事業所との会議や電話や直接の情報共有を行っている。
・地域の植栽に参加している。
・医療機関には医療連携を渡し、利用者の状態を伝えている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナウイルスによる蔓延防止の為、地域の方との交流を行えていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・状況が改善次第、関わりを広げていくことが必要。

事業所自己評価・ミーティング様式

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？		9人	3人		12人

前回の改善計画	・ミスやモレをなくす事ができるよう業務円滑7大用語を活用し、いつでもお互いに声を掛け合い、お願いし合える関係性を築く。
前回の改善計画に対する取組み結果	円滑7大用語を活用した声かけが増えていて、ミスやモレが少なくなっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	8	2	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	10	1		12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		5	5	2	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		5	3	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様、家族様の意見を共有できるよう申し送っている。 ・職員間で声を掛け合う事が多く、意見や家族からのお話も以前よりよく聞ける。 ・利用者、家族からの不満はその都度話し合いを行い対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・1人でやるのではなく、チームとして行うことができていない。（苦情や意見の反映） ・コロナ禍のため地域との関わりが持てなかった。 ・業務円滑7大用語があまり活用できていない所がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ミスやモレの起こる場面に、もっとスタッフ間で声を出して行く。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 4年 10月 20日 (木)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況 個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?		7人	5人		人

前回の改善計画

- ・ヒヤリハットの集計を行い、同じヒヤリハットを繰り返さないよう周知共有して再発防止に努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・どのようなヒヤリハットがあったが集計を行い会議やミーティングで周知するも同じようなヒヤリハットが起きてしまった。
- ・対策の見直しと再発防止の為、職員全体で声を掛け合っていく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		4	6	2	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	2	5	12
③	地域連絡会に参加していますか		4	2	6	
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		8	4		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ヒヤリハットは業務の見直しにもつながるので以前よりしっかりと周知共有はできていると思う
- ・前月のヒヤリハットの内容の周知 (評価用紙をもらってから)
- ・係よりどういうヒヤリハットがあったか集計を出してもらい、気をつける点が分かるようになっている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・検討しても同じようなヒヤリハットを繰り返すことがある
- ・スタッフへの毎月のヒヤリハットの内容の周知
- ・ヒヤリハットの検討が遅い

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・誰がではなく事業所の問題としてとらえ危機意識を持つ必要がある。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年 10月 20日 (木)

9. 人権・プライバシー

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	9人	3人		12人

前回の改善計画	・身体的虐待は行われていないが、言葉や態度が誤解を与える物ではないか等を自身で振り返る事ができ、お互いに声を掛け合える環境を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・不快な思いをさせるかもしれない言葉や態度を見た時に使用する『イエローカード』を作成し、常に頭に置く事で使用しなくても良い環境が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5	7			12
②	虐待は行われていない	3	9			12
③	プライバシーが守られている	2	8	2		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	4	3	12
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3	9			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人に対しての気持ちを考えながら声掛けや対応する意識をしている その場面を見かけたら注意を行っている 他スタッフから情報があれば状況を整理しそのスタッフに伝えている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者様の対応のメモをわかりやすいところに貼ってしまった事があった。 前回の改善店の言葉や態度について果たして自分はできていたのか、ただ自分が気づいていないだけではないかと不安はある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
その人の気持ちになった対応(言動・行動)を心がける。	